



▲子どもたちの歓声とともに勢い良く大空に舞う紙風せん



▲メッセージを紙風せんに入れて

空高く舞う紙風せんに 花の種子

～相内小最後の運動会で思い出づくり～

5月28日、相内小学校の運動会閉会式に、児童・生徒たちが最後の運動会で思い出をつくらうと、紙風せんに花の種子を入れ飛ばしました。

この紙風せんには、児童・生徒がこれまでの学校での思い出や、学校への感謝の気持ちを一人ひとりが書いて飛ばしたものです。

紙風せんに込められた花の種子は、ひまわりや百日草など四種類。着地した地面で雨水などにより紙風せんが溶け、中の種子が発芽して花が咲くという環境にも配慮した紙風せん。野山のどこかで相内小の花が見られるかもしれません。

介護保険オンブズマン 四人を委嘱

介護保険のサービス等に係る苦情、要望、意見を受け調査、審査、提言等を通じて住民の権利と利益の擁護を図り、介護保険の理念に基づいた地域福祉を推進することを目的に、村ではこのたび、介護保険オンブズマン四人を委嘱しました。

介護保険に関する苦情、要望、意見等はお気軽に相談下さい。今回委嘱されましたオンブズマンの方々をご紹介します。



▶高松村長から委嘱状が手渡されました。

介護保険オンブズマンのみなさん

越野 清志



三上 進司



小山 あぐり



三和 淑子



《敬称略》

行楽客に抹茶のサービス

丸谷 ケイ子さん (太田)

五月二十七日、丸谷ケイ子さん(太田)が道の駅「十三湖高原」内で抹茶のサービスを行い、市浦村を訪れた行楽客に喜ばれました。

丸谷さんは、妻千家流でお茶歴三十五年。

お茶を飲みながら、十三湖高原周辺の自然や景色を楽しんで少しでも市浦村の良さを知ってもらえればと行ったものです。

この日は、丸谷さん手作りのヨモギの羊かんも準備、抹茶と一緒に行楽客に振る舞いました。

道の駅に立ち寄った行楽客の方には思いがけないサービスとあって、お茶で一服、運転の疲れを癒していました。



▲行楽客に喜ばれた抹茶のサービス

サクラ・つつじを植樹

六月十八日、相内小学校敷地内にオヤマザクラとつつじが植樹されました。

この植樹は、美しい自然を守ることを目的に連合青森西北五地域協議会(斎藤三議長)が毎年行っているもので、今年度は市浦村に苗木が贈られました。この日は、高松村長のあいさつのあと、相内小学校児童、生徒やPTA関係者八十名が参加

してオヤマザクラ十本とつつじ十本の二十本が手際良く植林されて行き、親子で心地良い汗を流していました。



▲親子で植林しました

五所川原・奥津軽虫と火まつりで 「相内の虫送り」を披露

荒馬と太刀振り 見物者を魅了

見物者を魅了

六月十八日五所川原市で行われた奥津軽虫と火まつりに「相内の虫送り」が参加しました。西北五地方の虫送りの原形といわれ、約四百五十年の歴史がある伝統の太刀振りや荒馬を先頭に相内青年団、相内虫送り保存会、グリーンクラブらの参加者五十名が披露し沿道の見物者を魅了しました。

この日は曇りつつない晴天、奥津軽虫と火まつりには、西北五地方の十一団体が参加し、五所川原市内の中心部約一キロを二時間かけて練り歩きました。笛と太鼓の音色にあわせて、荒馬と太刀振りによる勇壮な踊りが続く相内の虫送りに、沿道の見物者からは「やっぱ相内の虫送りはいいな」という声があがるなど、参加者は大きな拍手を浴びていました。



▲太刀振りを披露 (旧ロタリー)



▲荒馬にたくさんの拍手が送られました

休漁区のシジミを水揚げ

十三漁協

六月十四日、十三漁協(工藤伍郎組合長)が管理し、しじみを蓄養していた中の島休漁区をこのたび解禁。約百人の組合員が一斉に休漁区に向い網目十七・五ミリの統一されたじょれんでしじみを取獲しました。

一組合員が休漁区で採れる数量は四十キロとあって、この日の水揚げ総数量は約四トン。水揚げされたしじみは、数年蓄養されたとあって厚さが十八ミリから二十ミリとかなり大粒のもの。しじみは早速入札にか



▲次々と水揚げされるシジミ

ミス北彩紀行に

秋田谷 裕子さん(十三)

青森県大規模観光キャンペーン推進協議会(会長・木村守男知事)の総会席上で今年



▲ミス北彩紀行に選ばれた秋田谷さん

度の「ミス北彩紀行」に秋田谷裕子さん(十三)が選ばれました。

秋田谷さんは笑顔が素敵で現代美人で、役場総務課に勤務。趣味はお茶とお花。今後一年間青森県が主催する各種イベントなどで青森県の良さをアピールすることになっています。

5月28日、相内小、脇元小、十三小で、6月11日太田小で各小学校としての最後の運動会が行われました。5月28日は早朝から雨が降り、あいにくの天候。プログラムの削除や短縮などで競技を調整しながらも各小学校の児童・生徒たちは一生懸命がんばりました。

小学校では最後の運動会



▶ タケノコの皮をむいて「コー」
競技名は「かくや姫」



▶ 思うように身うちまきか

相内小学校 太田小学校



◀ 「フレイズ、フレイ」



◀ 最後の運動会はやっぱり「虫送り」で閉めました



▶ 号砲とともにスタート

市浦中学校



◀ 「ガンバレ」応援にも熱が入ります



▶ 運動会ではおなじみの宝さがし

十三小学校 脇元小学校



◀ 地区総出の運動会



▶ はげしいデットヒート



◀ 雨の中ゴールをめざす選手たち

▶田の中をこぐ荒馬



▶荒馬役は泥まみれ



田植えが終わった後の伝統行事「虫送り」が太田・相内地区で行われ、両地区とも荒馬を先頭に青年団や小学校児童・生徒らの太刀振りの行列が続き盛大に運行され、五穀豊穡を祈願しました。太田の虫送りでは、荒馬が田に飛び込むなど荒馬役の三

太田地区(6/2) 相内地区(6/3)で虫送り

伝統の太刀振り



人は泥まみれになりながら集落を練り歩きました。相内の虫送りでは、相内小学校として最後の参加となるため、六年生が中心になり七メートルの虫を製作、虫は山車に載せられ運行され、両地区とも夕暮れまで笛や太鼓の囃子が響き渡っていました。

相内の虫送り



▲華麗な太刀振り



▲「すすめじゃ、すすめ」



▶「はねろじゃ、はねろ」



▲相小最後の虫送りは山車が繰り出されました

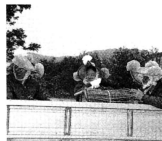


▲見事なバチさばき

太田の虫送り



▲新任の先生は必ず田に落とされるとか…



▲われらの指定席



▲「ケツパレじゃ、ケツパレ」



◀太田の名物？

さなぶり鍋をピーアール



◀太田小学校として最後の虫送りを一生懸命がんばりました

安藤一族の歴史にふれる定期観光バスツアー

中世安藤の里めぐりに参加しませんか

村では、地域経済の活性化と歴史文化の意識向上を図るため、近年県内外で注目を集めている中世の港湾都市「十三湊遺跡」をメインにした史跡型観光の情報発信を積極的に展開するため、「新やまなみ号」の利用促進を図るため「中世・安藤の里めぐり定期観光バス」を運行しています。詳しい内容については、次のとおりですのでぜひ参加してみたいかでしょうか。

1. 運行期間

平成12年7月1日(出)～7月31日(帰)までの1ヶ月間。

2. 運行時間及びコース

午前11時20分～午後3時30分 (4時間10分)

地域活性化センター集合(11:15)～歴史民俗資料館(11:20～12:00)～昼食(12:00～12:40)～中の島駐車場発(12:50)
 ～遺物展示室見学もしくは発掘現場見学(13:00～13:15)～浜の明神(13:20～13:30)～道の駅休憩(13:55～14:10)～
 福島城外堀(14:13～14:25)～福島城内堀(14:28～14:35)～山王坊遺跡(14:40～15:00)～藤川城展望台(15:10～15:20)
 ～中の島駐車場着(15:30)

3. 募集人員

バスの定員に限りがあるため1日先着25名。

4. 参加料

1人 1,500円 (バス料金は無料、昼食代、資料館入館料として)

5. 参加する場合の集合場所

中の島ブリッジパーク内地域活性化センターロビーに出発5分前まで集合。

6. 参加申し込み方法とお問い合わせ

ツアー参加予定日の2日前までに、電話又はFAXによりお申し込みください。

※FAXによる申し込みは、土、日曜、祝日のみ受付します。(代表者の住所、氏名、連絡先、参加人数を記載してください)

【申し込み先】 市浦村役場 経済観光課 ☎0173-62-2111(内線29) FAX0173-62-2115



議会報告

平成十二年市浦村議会第二回定例会は、六月十二日から十五日まで開かれ、次のことが審議されました。

◎予算関係

市浦村一般会計補正予算(第一号)は、一億二千六百八十二万千円を追加し、予算総額は三十億六千八百二十二万五千円となりました。

◎追加された主な事業

- 健康増進施設(タラソテラピー)開設準備費
- 漁業集落環境整備事業費
- 山村資源活用生産施設運営費
- 統合小学校準備費等となつています。

◎条例、規約関係

市浦村健康増進施設設置及び管理に関する条例の制定について他五件

◎人事案件

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

◎報告関係 二件

報告関係は平成十二年度

市浦村国民健康保険特別会計補正予算が報告され、直営診療所の累積赤字が平成四年度には一億七千八百五十四万五千円であったのが、平成十一年度末では九千四百五十五万七千円となり、約八千四百万円解消されたことが報告、承認されました。

◎一般質問

一般質問は、三和均議員と、三和孝治議員が行い、次のことを質問しました。

①三和均議員

①転作面積の配分時期について

②新品種「ゆめあかり」の作付拡大について

③カメムシ対策と防除体制について

④大豆兼付けの支援体制について

①三和孝治議員

①統合小学校作業の進捗状況について

②大沼環状線の道路整備について

③山村広場付近の環境整備と危険防止等について

◎常任委員会報告 一件

◎請願書、陳情書 二件

◎発議案 四件

「新やまなみ号」・「大宰津軽号」が運行

2年間運行された「やまなみバス」。今年度は、「新やまなみ号」として、1日2往復市浦～蟹田間を運行します。また、今年度から運行される「大宰津軽号」とも接続されます。「大宰津軽号」は金木町～中里町～市浦村～小泊村～三厩村の5町村を経由し、津軽半島を縦断する観光路線バス。2つの観光路線バスで夏の津軽半島の旅へと出かけみてはいかがでしょうか。

新やまなみ号

①運行期間

平成12年度7月1日(土)～8月31日(休)

②運行経路

〈往路〉市浦村(十三湖)～蟹田町(JR蟹田駅)

〈復路〉朝便 蟹田町～中里町(津軽中里駅)～市浦村

夕便 蟹田町～市浦村～中里町

③料 金

○大 人 片道 500円(中学生以上)

○小学生 片道 250円(未就学無料)

～新やまなみ号運行ルート～

★朝便往路

市浦村「ドライブイン和歌山」8:15発

↓50分

JR蟹田駅 9:05着【青森方面 はつかり10号 9:18】

【函館方面 海峽3号 9:45】

★朝便復路

JR蟹田駅 9:50発

↓50分

津軽中里駅 10:40着

↓25分

市浦村「ドライブイン和歌山」11:05着

★夕便往路

市浦村「ドライブイン和歌山」15:40発

↓15分

道の駅「十三湖高原」15:55着

↓35分

JR蟹田駅 16:30着【青森方面 普通 17:26】

【函館方面 はつかり13号 17:41】

★夕便復路

JR蟹田駅 16:45発

↓37分

道の駅「十三湖高原」17:22着

↓11分

市浦村「ドライブイン和歌山」17:33着

↓37分

津軽中里駅 18:10着【終点】

※新やまなみ号は、フリー乗降バスです。

大宰津軽号

①運行期間

平成12年7月20日(休)～8月20日(休)

②運行経路

金木町(斜陽館)～芦野公園～中里町「ビュー」～市浦村

(ドライブイン和歌山)～小泊村(津軽の像記念館)～眺

歌台～三厩村(青函トンネル記念館)

③料 金

○大 人 片道 1,000円(中学生以上)

○小学生 片道 500円(未就学無料)

～大宰津軽号運行ルート～

★往 路

太宰治記念館・「斜陽館」10:00発

↓

芦野公園 10:08着～太宰文学碑散策(15分)～10:23発

↓

特産物産売所「ビュー」10:33着～休憩(5分)～10:38発

↓

ドライブイン和歌山 11:08着～(新やまなみ号往路入り)

11:10発

↓

小説「津軽」の像記念館 11:30着

↓

ポントマリ 11:40着～休憩(5分)～11:45発

↓

青函トンネル記念館 12:31着【終点】

★復 路

青函トンネル記念館 14:00発

↓

太宰文学碑 14:05着～休憩(5分)～14:10発

↓

小説「津軽」の像記念館 15:00着(休憩25分)～15:25発

↓

道の駅「十三湖高原」15:45着～(新やまなみ号夕便往路

と接続) 15:50発

↓

津軽中里駅 16:10着

↓

太宰治記念館・「斜陽館」16:26着【終点】

(接続) 津軽鉄道 金木駅発 17:13(五所川原行き)

↓

JR五所川原駅発 弘前方面 17:40 鶴ヶ沢方面 17:41

健康増進施設について

その九

村民健康増進施設はその名の通り、村民の方々の健康増進を目的とした施設です。

今回は、村民健康増進施設が、どんな施設なのかを簡単にご紹介します。

ただ浸かるだけの海水温泉浴場ではない

日本人は温泉やお風呂が大好きです。

最近、温泉保養施設や健康ランド等の温浴施設がたくさんありますが、これまでの利用法は、単にお湯に浸かり、お酒を飲んでさわいだりといった観光・レクリエーション的な利用法だけでした。

ただ浸かるだけで本当に健康になれるわけではありません。

また、よくどこそこの温泉は肩凝りや神経痛に良いという話を聞きますが、たまに利用するだけでは、リラックスはできたとしても、症状の改善までは望めず、本当の効果は期待できません。

海水には温泉水に負けない体に良い成分が含まれています。



きつくて退屈なスポーツクラブでもない

健康を目的とした施設としては、スポーツクラブがその代表



村民健康増進施設は、ただ浸かるだけの温泉浴場ではなく、もっと積極的にストレッチ解消やリハビリテーション等の目的に対処でき、毎日でも利用することで、本当の効果が期待できる新しいタイプの温浴施設なのです。

選手です。しかしスポーツクラブの利用状況を見てみると、最近こそスイミングプールで、泳ぎの上手な人たちが以外にも、高齢の方の歩く姿が見られますが、人数的にはまだまだ少く、ただモクモクと歩くだけの施設といった感じで、全然楽しそうではありません。

それはスポーツクラブがそもそも運動が出来る人たちが対象にした施設だからです。

水中の環境はその利用法によっては、寝たきりの予防から健康増進まで幅広い人たちが利用できる環境です。

さらに海水は浮力が強いいため、体重が軽減し、膝への負担が少なくなり、特に脚に痛みを持った人も痛みを感じないので運動できる理想的な環境なのです。

海水の持つ良い点を活用したタランテラビセンターである

村民健康増進施設は、誰もが自分のペースで、楽しく、無理なく運動効果が期待できるアクアトニック(多目的温海水プール)を主体とした村民みんなの健康増進施設なのです。

「現代の湯治場」を目指すタランテラビセンター

日本には「湯治」という言葉があるように、古くから温泉等を病气や怪我の治療に用いてきました。病人や怪我人でなくても、最近では生活習慣病や外科的な痛みを持つといった健康問題を抱えている人がたくさんいます。

村民健康増進施設は、そんな健康問題を抱える大勢の人たちの「現代の湯治場」であり、お湯に浸かるだけでなく、もっと積極的な利用によって病气や怪我にならないように予防したり、また村民それぞれの具体的な健康問題を解決することのできる施設なのです。



第一一七回全国商工会珠算検定試験が六月十一日村内各小学校において行われました。今回の受験者数は二十四名で、合格者は次のとおりです。

▼二級 渡辺 亜梨沙(辻分珠算塾)

▼三級 田中 未久(辻分珠算塾)

▼六級 葛西 陽子(辻分珠算塾)

藤田 雅治(辻分珠算塾)

秋田 詳久(浦田塾)

▼八級 工藤 康敬(辻分珠算塾)

中井 康 恰(浦田塾)

▼十級 松橋 敬晃(辻分珠算学院)

市浦村健康増進施設(タラソテラピー)の

ネーミング募集!

現在建築している、市浦村健康増進施設(タラソテラピー)は、自治体では日本初となるタラソテラピーセンターです。

タラソテラピーとは、海洋療法と訳され《海水》や《海の資源》が持つ身体により効果を利用して、健康増進を図るものです。

また、健康文化と快適な暮らしのまち『しうら』を全国的にアピールするため、地域住民の健康増進だけでなく、観光の拠点施設を目指しています。

秋頃、オープンの予定ですがこの施設にふさわしいネーミングを募集しています。

応募方法

- ① 1人3点までとします。
 - ② 応募用紙は、市浦村企画財政課に備え付けてありますが、次の用件を満たしていれば、任意様式でも可能です。
- ア. 住所 イ. 氏名 ウ. 年齢 エ. 電話番号
オ. ネーミング カ. 用紙サイズA4

応募締切

平成12年7月21日まで必着(期日厳守)

使用目的

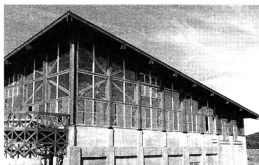
パンフ・チラシ・看板等に使用いたします。

審査

採用された方には、謝金10万円を贈呈します。

送付及び問い合わせ先

〒037-0401
青森県北津軽郡市浦村大字相内字相内349-1
市浦村企画財政課 企画係まで
☎0173-62-2111 (内線18)



↑建設が進められている健康増進施設

保護された犬を救え!

相内小五年生が救出作戦

相内小学校校庭に捨て犬らしき人なつこい犬が居つき、誰かに飼われていたのか、あつこいう間に生徒たちの人気者。学校では、子どもたちについているものの飼いが捜しているかも知れないことや、児童生徒たちが噛みつかれる事故等を懸念、安全にも考慮して役場に通報し犬は捕獲されました。しかし、捕獲された犬が保健所につれて行かれ、一定の期間保護され飼いが現れない場合は、殺されてしまうかもしれないことを知った相小の五年生達うと救出作戦を展開しました。チラシ(写真)を作り相内地区の一軒一軒に「犬を飼ってください」

相内小五年生の飼いが主捜しの救出作戦は大成功。五年生の皆さん良かった。相内小五年生がチラシを作成



INGK6

「ふき」

相内地区の三浦シキさんが村内から採取した「ふき」。切ってみた。なんと、二つの穴があいているのにビックリ。情報を寄せていただきました。



▲二つの穴があいています

人間でいうと双子の「ふき」でしょうか?

市浦小学校校章デザイン画募集のお知らせ

1. 趣 旨

平成13年4月1日、相内小学校、太田小学校、藍元小学校、十三小学校が統合し、市浦小学校とし開校するにあたって広くアイデアを求め、学校のシンボルとする校章制定のため募集する。

2. 募集作品

応募者本人が創作未発表のものに限る。

3. 応募資格

- 対象 村内外を問わず
- 年齢 制限をしない

4. 応募方法

- ①A4版用紙（紙質は和紙、半紙を除く）
- ②図案色数 3色以内
- ③図案説明 校章図案の趣旨、説明

④住所・氏名・年齢・電話番号等を記入のうえ封筒に入れてお送り下さい。

5. 締め切り

平成12年8月31日(休) 必着

6. 審 査

教育委員会において厳正に審査し、採用された方には謝金10万円を贈呈します。

7. そ の 他

応募した作品は、市浦村教育委員会に帰属します。なお、必要に応じて修正することがあります。

▶送付先及びお問い合わせ先

〒037-0401 市浦村大字相内字岩井81-384
市浦村教育委員会 ☎0173-62-3751

市浦小学校校歌（歌詞）募集のお知らせ

1. 趣 旨

平成13年4月1日開校する市浦小学校が後世にわたり歴史や風土並びに気風、校風を村内外に向けて情報発信するため、校歌（歌詞）を募集する。

2. 学校名及び所在地

学校名：市浦小学校
所在地：市浦村大字相内字岩井85

3. 校歌のイメージ

簡潔で美しく、市浦小学校の校風、風土を印象づけ次代を担う若い人の希望を育むもの。

4. 応募資格・方法

- 対象 村内外を問わず
- 年齢 制限をしない
- タイトル 「市浦小学校校歌」
- その他 400字活版用紙に歌詞3枚までとし歌詞の説明・住所・氏名・年齢・電話番号等を記入のうえ封筒に入れてお送り下さい。

5. 締め切り

平成12年8月31日(休) 必着

6. 審 査

教育委員会において厳正に審査し、採用された方には謝金10万円を贈呈します。

7. 使用目的

市浦小学校校歌として使用。

8. そ の 他

- (1) 応募した作品は市浦村教育委員会に帰属し、教育委員会又は専門家により採擇することもある。
- (2) 応募した作品については、採用された作品以外は返却いたしません。
- (3) 採用された作品は、広報「しらう」12月号にて発表します。

▶送付先及びお問い合わせ先

〒037-0401 市浦村大字相内字岩井81-384
市浦村教育委員会 ☎0173-62-3751

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一一九番

山菜採りは、身の上チエックをもう一度

「山菜」採りに夢中になり、毎年遭難する人が後を断ちません。昨年は、二名の尊い命が失われました。楽しい山菜採りも危険と背中合わせということを忘れないうえに、

★遭難防止のアドバイス
山菜採りに夢中になり、時間が経つのを忘れがちです。無理せず、万一に備え十分な準備を忘れないでください。

★入山前の準備
○家族に行き先・帰宅時間を知らせる。
○携行食（ペットボトル・チョコレートなど）、雨具、ライターなどを携行する。
○山の色と正反対の目立つ色の服装で入山する。
○できるだけ二人以上で入山する。
★入山時の注意
○入山場所の地形を確認ため、大木などの目標物を確かめ、位置を確認する。
○お互いに声を掛け合い、位置を確認する。
○急斜面などの危険な場所は避ける。
○無理せず、早めの下山を心掛ける。

★万が一迷ったら

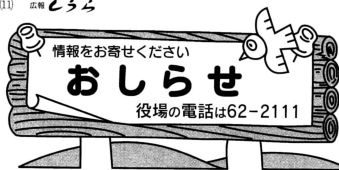
○歩き回らず救助隊を待つ。特に目役後の行動は危険。
○ヘリコプターの音が聞こえたら、広い場所でタオルなどを振り広げる。
○楽しい山菜採りですが、遭難には十分気を付けましょう。

救急隊からのお知らせ

「いざ」といふときの心肺蘇生法
万一、急病で倒れたり、交通事故に遭ったりした場合は、意識がなくなると呼吸や脈拍が停止した状態では、時間の経過とともに傷病者の回復や社会復帰の機会は減少します。そこで、救急隊が現場に到着するまでの間、心肺蘇生法を知ることがあれば、こうした不幸を回避することは、決して不可能な事ではないのです。

このことから、当消防署では普通救命講習、受講者を募集しておりますので随時、ご連絡ください。
☎ 六一二二一九

尊い命を守るために



市浦村の人口と世帯数 平成12.6.1現在

大字名	前月人口	人口	世帯数
相内	1,248	1,248	419
桂川	63	63	22
太田	262	260	86
脇元	509	513	193
磯松	305	303	107
十三	806	801	259
計	3,193	3,188	1,086

児童手当が義務教育就学前まで支給されます

現在、3歳未満のお子さんを養育している方に支給されている児童手当は、制度が改正され、平成12年6月1日から次のようになります。

〈改正前〉

対象年齢	3歳未満
手当月額	第1子・2子 5,000円 第3子以降 10,000円
支払時期	2月・6月・10月

〈改正後〉

対象年齢	義務教育就学前 (6歳到達後最初の年度末) ※平成6年4月2日以後に 生まれた児童
手当月額	第1子・2子 5,000円 第3子以降 10,000円
支払時期	2月・6月・10月

○児童手当の支給を受けるには？

- *児童手当は、養育者からの申請がないと支給されません。役場住民福祉課(民生係)へ申請書を提出して下さい。(公務員の方は勤務先へ)
- *申請書の他に「年金加入証明書」「所得証明書」など、必要に応じて添付書類を提出してもらうことがあります。
- *所得が一定額以上の方には、児童手当は支給されません。所得制限については、係までお問い合わせ下さい。

○いっごう手続をすればいいの？

【新規に請求する方】平成12年6月1日から平成12年9月30日までに申

請された場合、平成12年6月分までを上限としてさかのぼって支給されます。(9月以前に支給要件にあてはまっていた月分に限ります。)

(注)ただし、9月に申請した場合、事務処理上10月の支払日に間に合わない場合がありますので、なるべく9月10日頃までに提出して下さい。また9月30日は土曜日のため窓口はお休みです。

▶お問い合わせは
住民福祉課民生係まで
☎62-2111 (内線71)

出稼ぎアンケートにご協力下さい

県では、昨年に引き続き出稼労働者に対する意識調査を実施します。

この調査は、出稼労働者の地元における雇用機会の創出を図り、出稼解消策を講じるために実施するものです。

ご協力くださるようお願いいたします。

▶調査時期
8月1日～8月31日

▶調査方法
調査員による毎戸訪問または郵送

▶お問い合わせ先
青森県出稼協会
☎017-722-1111 (内線2376)

住宅金融公庫からのお知らせ

住宅金融公庫の住宅ローンをご返済中で、最近の不況に伴う失業や収入の減少などで返済にお困りの方には、次のような返済方法の変更を実施しています。

1. 返済期間の延長 (最長10年)
2. 元金据置期間の設定 (最長3年)
3. 元金据置期間中の金利引下げお取扱い期間は、平成13年3月末までです。

詳細については、住宅金融公庫東北支店 (☎022-227-5003) 又はご返済中の金融機関の相談コーナーまで。

お気軽にご利用ください

～身体障害者相談員～
～知的障害者相談員～

身体に障害のある人たちの補装具、年金、バス運賃割引などの各種制度のことや、悩みごとなどの相談に応じています。また知的障害のある人たちの悩みごとなどの相談にも応じています。個人の秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

	相談者氏名	電話番号
身体障害者相談員	伊藤 博	62-2705
知的障害者相談員	柳引 一次	62-2311

善意に感謝します

みちのく銀行労働組合
— 図書券10万円 —

みちのく銀行労働組合(福士勝彦執行委員長)がこのたび村に図書券10万円を寄付されました。一戸寧書記長が役場を訪れ、高松村長に図書券が手渡されました。村では教育委員会を通じて各学校の図書購入に役立てることにしています。

ありがとうございました。



▲一戸寧書記長から高松村長に手渡されました

県内の交通事故概況

5月		累計	死者のうち シートベルト 累計	青森県交通対策協議会	
発生	715件 (645)	3,462件 (3,174)		飲酒運転による死者	9 (12)
死者	10人 (8)	50人 (35)	高齢者の死者	20 (14)	
傷者	901人 (792)	4,328人 (3,862)	自動車乗車中の死者 (着けなければならぬ人)	26 (18)	
			非着用死者 (着けていなかった人)	15 (12)	

()内は前年。累計は1月から。

健康への道

No.137

最近、また「健康」や「健康管理」について、注目されているような印象があります。
日本は、戦後から随分生活環境が改善され、その結果、世界でもトップの「長寿国」と言われている反面「生活習慣病の増加」とこれに伴って「寝たきり等の要介護状態になる人の増加」ということが社会問題になるようになりまして、そこで、寝たきりにならない状態で健康やかに生活できる期間「健康寿命」というものを延ばしていくことが重要だといわれています。

「健康管理」と「危機管理」

自分の生活習慣をふり返る機会として、先日「健康診断結果説明会」を開催しました。今年は結果通知書が変わり、見にくい点もあつたように聞きました。それでもこの説明会には、対象者の中で自分の体に興味を持ち、健康づくりに熱心な方達が見えていました。



健診の結果は、自分自身の健康状態を知る一つのバロメーターです。判定結果「異常なし等」のみにとられず、記載されている過去三年のデータから比べ、判定結果だけでは判断しきれない「体の状況」を見るのが重要になります。例えば、今までの経過と比べかけ離れて数値が増えたもの、減つたものがあつ

たとしたら、その原因を振り返ることが「改善」へつながら大きなポイントとなります。



人間の体は、機械と違い部品交換はできません。人生八十年もしくは九十年といわれるこの時代に、「足元」だけではなく、「これから進む先」を見て、今の生活の中で優先順位を良く考えてみる機会が必要ではないでしょうか。

自分の健康寿命を伸ばしていくために、あらゆる機会での自分の体の状況を知る習慣をもちましょう。自分の体は正直に自分自身に答えてくれます。



戸籍の窓

▼お誕生

和久 帝之周 (相内 文法)
成田 奈子 (相内 弘幸)
川上 琉聖 (磯松 卓二)
中山 健太 (相内 昭仁)
白川 仁那 (臨元 聖徳)
三和 立峰 (相内 聖徳)

▼ご結婚

(石) 澤松 広 (臨元 文法)
(三) 上 祥子 (金木 青森)
(相) 馬 宏一 (青森 隆三)
(林) 崎 優幸 (臨元 昭仁)
(上) 林 光世 (黒石 昭三)
(奈) 良 宣彦 (相内 謙倉)
(岩) 田 英彦 (鎌倉 謙倉)
(多) 井 英彦 (鎌倉 謙倉)
(三) 橋 るみ (十三 謙倉)
(小) 浜 孝広 (深浦 謙倉)
(奈) 良 悦子 (太田 謙倉)
(田) 中 寿博 (相内 謙倉)
(渡) 辺 咲恵 (相内 謙倉)

(工) 藤 修 (木造 一三三)
(奈) 良 一美 (相馬 一三三)
(大) 場 教雅 (相馬 一三三)
(岩) 館 絵利子 (相馬 一三三)

▼おくやみ

保坂 ヒサ (十三 87歳)
松田 利一 (十三 67歳)
小倉 操 (十三 70歳)
米谷 慶市 (相内 86歳)

あとかぎ

■六月は、太田、相内地区で虫送りが行われ両地区とも終日賑わいを見せていました。

虫送りといえば荒馬が田んぼに入るのが恒例。太田では少し肌寒い風が吹く中、荒馬が田んぼに入りいり農作の舞。太田の虫送り最大の見せ場は、荒馬に太田小の先生が田んぼに引きずり込まれるという毎年の儀式。今年も校長先生を筆頭に、教頭先生、六年生の担任の先生が田んぼに引きずり込まれ、地区を上げての農作祈願となりました。▼相内小五年生が捨て大らしい犬の飼い主さがしを展開。生徒たちの力を合わせた行動力に感動。

(三不)